

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	神奈川県小田原市鬼柳字角力場398-1外	階数	地上2F
建設地	神奈川県小田原市鬼柳字角力場398-1外	構造	S造
用途地域	工業地域・防火指定なし	平均居住人員	20人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,640時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年9月 予定	評価の実施日	2020年11月17日
敷地面積	3,485㎡	作成者	大和ハウス工業(株)厚木支社建築一級建築士事務所
建築面積	1,694㎡	確認日	2020年11月17日
延床面積	3,140㎡	確認者	大和ハウス工業(株)厚木支社建築一級建築士事務所



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE=1.1** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** **Qのスコア= 2.7**

**Q1 室内環境** Q1のスコア= 0.0

**Q2 サービス性能** Q2のスコア= 3.2

**Q3 室外環境(敷地内)** Q3のスコア= 2.4

**LR 環境負荷低減性** **LRのスコア= 3.5**

**LR1 エネルギー** LR1のスコア= 4.2

**LR2 資源・マテリアル** LR2のスコア= 2.7

**LR3 敷地外環境** LR3のスコア= 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合	接道部に緑地を配置し、近隣のまちなみに配慮した。	その他 0
Q1 室内環境	更新間隔の長い材料の採用。	Q3 室外環境(敷地内) 0
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル 躯体と仕上げ材が容易に分別可能な工法の採用	LR3 敷地外環境 適切な量の駐車スペース、荷捌き用スペースの確保、導入経路となる出入口の分別

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される